

目 標

地産地消で 30%

地産関係

- 1 太陽光発電の拡大
 - (1) メガソーラー
 - ソフトバンクを始め、民間の動きが活発化
 - 全量買取法案の影響大
 - 三重県と情報共有しながら検討中
 - (2) 住宅・店舗等
 - 産業育成との関連付けを検討中（地元製品、地元使用⇒地産地消）
 - 店舗等の事業所、マンション・アパート等の対象拡大の検討中
 - 補助額・率の充実の検討中
 - (3) 規制等の検討
 - 地区計画の活用等を検討中（設置促進、及び、日照検討トラブル回避）
- 2 生ごみ等メタン
 - ・プラントメーカーからの聞き取り、分別回収実験等、検討してきている
 - ・事業モデルを固めて、事業化の是非を判断するための検討を行う方向で調整中
- 3 その他
 - ・ガス利用（エネファーム等）
 - 太陽光と同様に補助等の実施を検討中
 - ・新エネ調査・実験
 - 一定の実績がある技術で、伊勢市で有効な発電方式は限定的
 - 今後の技術開発を促進する目的での事業化を検討中

地消関係

1 節電啓発等

(1) 学校教育の充実

デマンド監視システムの導入（6月補正）
事業所等との連携による内容充実の検討中
学校から家庭への導線を検討中

(2) 若者等への啓発

ファッションや文化（自然と共生するライフスタイル等）との連携を検討中

(3) 地域活動

自治会、地区みらい会議、商業施設等、地域ぐるみでの環境整備を検討中
「節電」を、地域のネットワーク作りや商業振興等と関連付け

(4) 事業所・店舗

省エネ診断、省エネ回収支援等を検討中

2 市役所率先実行

(1) 環境管理システムの充実・徹底

(2) 遮光シート等の効果実証実験